サイバー防犯通信



令和6年30号

兵庫県警察サイバーセンター サ イ バ ー 情 報 発 信 室

https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/cyber/

第4回 カウンターランサムウェア ・イニシアティス会合開催

的内多尔一号多带鱼内亚罗。不二多罗号472 (CRI)

会合达据?

[参考] NISC「報道発表」https://www.nisc.go.jp/pdf/press/press_cri_statement_20241003.pdf

- ランサムウェアに対する国際連携をテーマに、米国の提案により 令和3年に設立された多国間会合。日本含め68ヶ国・機関が参加。
- CRIメンバーがランサムウェア攻撃を受けた際の支援、攻撃者の追跡、 ランサムウェアのビジネスモデルの一部である暗号資産の使用を防ぐこと、 民間セクターとの協力、 国際協力を推進しランサムウェアの脅威に 対抗する体制を共同で整えることを確認。
- 今回、「ランサムウェア・インシデント発生時の組織向けガイダンス」を発出

切イダンスの内容と時?

〔参考〕NISC「STOP!RANSOMWARE」ガイダンス仮訳

https://www.nisc.go.jp/pdf/press/CRI_Insurance_Guidance_kariyaku.pdf

- ・ できるだけ早い機会に<mark>警察</mark>ヘランサムウェア・インシデントを<mark>報告</mark> **する**
- 可能であれば、サイバーインシデントレスポンス(CIR)会社等の 専門家に相談
- インシデントの影響と法的義務を評価するための関連情報を収集する
- 身代金支払は顧客の機器やデータへのアクセスを保証するものではない 点に留意
- インシデントの根本原因を究明し、 攻撃が繰り返されないための準備 をする
- サイバー保険は重要なリスク管理手法となり得る(序文記載)





もし被害に遭われた場合は 警察に通報・相談を!!

サイバー事案に関する通報等の窓口



https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html

サイバーセンター公式「X」(IITwitter)

兵庫県警察サイバーセンターではX(旧Twitter)で、サイバー犯罪や サイバーセキュリティの情報をいちはやくお届けしています。

https://x.com/HPP_c3division

